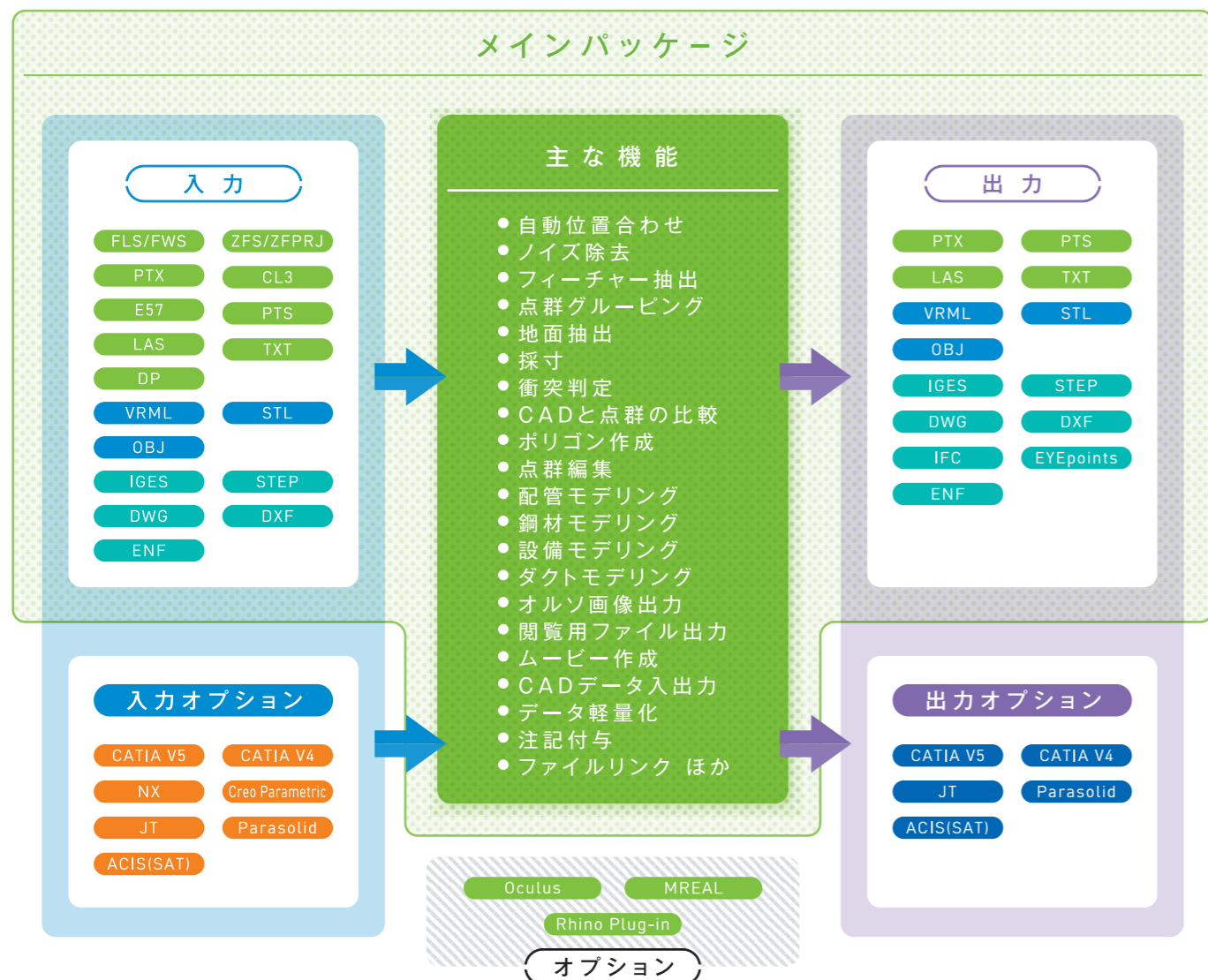


InfiPoints が持つ 多彩な機能

[製品構成]



■ 推奨動作環境

CPU	下記OSが稼働可能なCPU
メモリ	16GB以上
OS	Windows 7 Professional 64-bit SP1 Windows 8.1 Pro 64-bit Windows 10 Pro 64-bit

ディスク装置	20GB以上の空き容量、SSD推奨
グラフィック	OpenGLおよびTrue Colorサポートのグラフィックカード(製品例: Quadro, GeForce) ※Intel HD Graphicsなどプロセッサ内蔵グラフィックコントローラでは、点群の表示が不安定になることがあります ※OSの色設定をTrue Colorにする必要があります ※Oculus Riftの推奨動作環境につきましては、Oculus社のWebサイトをご参照ください (InfiPoints本体と同じマシンで使用される場合には、NVIDIA GTX 1060以上を推奨いたします)

※記載されている製品名は、各社の登録商標または商標です

！販売代理店

エンジニアリングのための点群処理ソフト



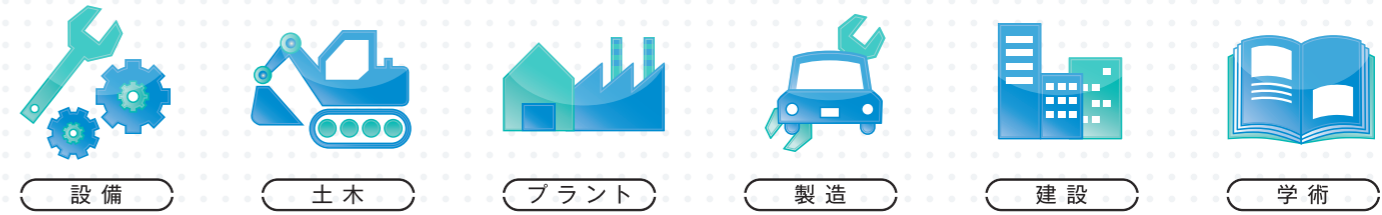
InfiPoints



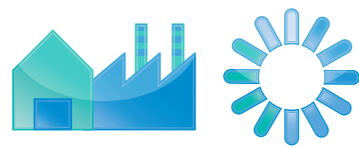
What's InfiPoints

InfiPointsは、3Dスキャナで計測される点群データが持つ可能性を最大限に引き出し、エンジニアリングにイノベーションをもたらすためのソフトウェアです。これまでリアルな現場でしかできなかった施工準備をバーチャルに置き換えることで、プロセスの短縮化、人的リソースの削減、手戻りによる無駄の排除などを実現することができます。

幅広い業界で支持される InfiPoints | InfiPointsは、点群データ活用に取り組む多様な業界の先進的な企業に導入されています。



STEP 01 データ計測と読み込み



- 施工対象となる構造物を3次元レーザースキャナで測定します。
- 測定したデータをInfiPointsに読み込ませます。

POINT スキャナを選ばない

主要なスキャナの製造元や販売代理店とのアライアンスにより、最適なサポートを提供します。

▼ 据え置きタイプ



▼ ハンディタイプ



STEP 02 データ前処理



点群を後工程で効率的に活用するためのデータ処理を行います。自動処理機能を利用し、少ない手間でデータ準備を進めます。

▼ 位置合わせ

複数箇所から測定したスキャナのデータを合成



POINT 用途に合わせて選べる位置合わせ

マーカと測量座標を用いた高精度の位置合わせと、点群の特徴形状を判別して実行する自動位置合わせの二つの機能を搭載しています。

▼ ノイズ除去

計測時に映り込んだ人影や車などの点を自動認識して除去



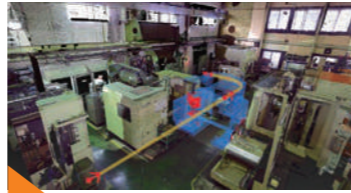
STEP 03 シミュレーション



バーチャル環境での採寸や施工内容検討を実施します。現場訪問回数の低減などにより、施工準備プロセスを効率化します。

▼ 干渉チェック

CADデータを表示し点群との衝突の有無を自動判定



POINT 軌跡に沿った干渉チェック

指定した軌跡に沿ってCADデータが自動的に動き、点群との干渉箇所を表示します。

▼ CADと点群の比較

CADで設計した3Dモデルと現況設備の点群データとの差異を自動で検出



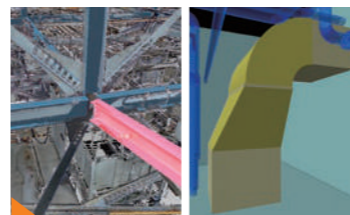
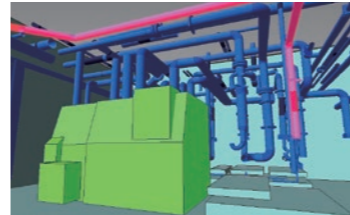
STEP 04 モデリング



点群から自動抽出された面形状を利用して、既存の構造物や設備を効率的にモデル化します。

▼ 配管・鋼材・ダクトモデリング

アイコンをクリックするだけの簡単操作で複雑な形状でもモデリングが可能



POINT 高精度な形状抽出機能

配管・設備・鋼材・ダクトモデルの素地となる面形状を自動抽出し、モデリング作業をサポートします。

STEP 05 成果物作成



検証結果を多様なデータ形式や動画として出力し、既存システムとの連携や関係者との情報共有に活用します。

▼ データ書き出し

後工程のシステムに合わせ、3D・2Dの各種データ形式で検証結果を出力

POINT BIMソフトとの高いデータ互換性

IFC、LASなど多様なデータ形式での書き出しに対応しています。

▼ 閲覧用ファイル出力

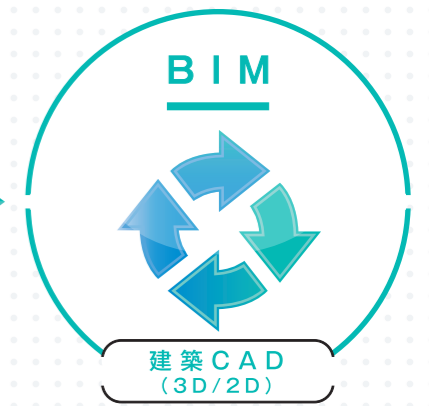
ビューワなどをインストールすることなく、3Dでの閲覧、寸法計測、断面作成等を行うことができるファイルを出力

▼ ムービー作成

バーチャル空間を移動しているような高品質なフライスルームービーを作成

▼ VR出力

ヘッドマウントディスプレイなどと連携



準備作業の省力化・効率化

■ InfiPointsを導入したお客さまによる効率化の例



既存設備の情報をBIMに統合—3D活用を加速

導入効果

InfiPointsを用いて、配管や各種設備の形状を点群から自動抽出することでモデリング工数を大幅に削減できます。従来は、一箇所ずつ点群をなぞりながらモデル化する方法が一般的でしたが、InfiPointsでは8割程度の面形状を自動認識させることができるため、CADでの作業は部分的に面を接続するだけです。また、InfiPointsは多様なCADフォーマットに対応しており、InfiPointsのデータを任意の形式で出力することで、既存のBIMソフトとのシームレスな連携を実現します。

採寸・3D CADのモデリング・2D施工図の作成など、工事プロセスにおけるすべての工程での業務効率化をサポートし、施工準備の省力化、手戻りの削減、施工期間の短縮を実現します。InfiPointsは、3Dレーザースキャナと計測した点群データを最大限に活用するための多様な機能を備えた、ワンストップソリューションです。